「全ての酒はハラームである。そして全ての酔わせるものはハラームである。現世で酒を飲み、それをやめられず、悔悟せずに死んだ者は、それを来世で飲むことがない。」

イブン・ウマル（アッラーの御満悦あれ）によれば、アッラーの使徒（アッラーからの祝福と平安あれ）は言った： 「全ての酒はハラームである。そして全ての酔わせるものはハラームである。現世で酒を飲み、それをやめられず、悔悟せずに死んだ者は、それを来世で飲むことがない。」 [صحيح] [رواه مسلم وأخرج البخاري الجملة الأخيرة منه]

預言者（アッラーからの祝福と平安あれ）は、こう説明している：理性を失わせるものは、それを飲んで摂取したか、食べて摂取したか、吸って摂取したかどうかに関わらず、全てハラーム（禁止）である。全ての酔わせ、理性を失わせるものは、アッラーによってハラームとされ、禁じられた。その量の多寡に関係はない。 酩酊をもたらすいかなる種類のものでも摂取し、それを常用し、死ぬまで悔悟しなかった者は、アッラーからの罰としてそれを天国で禁じられる。

http://sunnah.global/hadeeth/ja/show/58259